

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



人を思う。未来を思う。

商工中金

2022年9月8日

商工中金

屋内空間に特化した産業用ドローンの開発を行う 株式会社 Liberaware 様を金融面からサポート

商工中金は、事業性の判断が難しく、収益化に時間を要する分野に取り組む創業間もない中小企業の皆さまを関係機関と連携しながら、積極的にサポートしています。

商工中金（千葉支店）は、株式会社 Liberaware 様（本社：千葉県千葉市中央区、代表者：関 弘圭様）に対し、産業用ドローンの開発に必要な資金として5億円の融資契約（コミット型タームローン）を締結しました。

同社は、産業用ドローンの研究・開発・製造およびドローンを活用した設備点検・維持管理ソリューションを提供するスタートアップ企業です。

同社の開発した「IBIS（アイビス）」は、屋内空間に特化した世界最小クラスの小型ドローンで、高耐熱性・高防塵性・高耐久性に強みがあり、人間での作業が難しい狭小エリアや危険領域の点検を行うことが可能です。産業インフラやプラントの点検、構造物のデータ化の分野において導入が進んでおり、大手メーカーやインフラ企業からも高く評価されています。

商工中金は、経営者やユーザー等へのヒアリングを通じた綿密な事業性評価を実施し、同社の強みと財務上の課題を共有。同社の取組みが、労働者の安全確保や、プラント・インフラ業界における熟練者不足といった課題の解決に貢献すると判断し、本融資契約を締結しました。なお、本件は、「経営者保証に関するガイドライン」に則り無保証としています。

商工中金は、創業ステージにある中小企業の皆さまの支援を通じ、経済の発展に貢献してまいります。

【株式会社 Liberaware 様の概要】

所在地	千葉県千葉市中央区中央3-3-1 フジモト第一生命ビル6F
代表者	関 弘圭様
資本金	8億2,000万円
従業員数	58名（2022年8月現在）
設立	2016年8月
業種	ドローンの研究・開発・製造



【同社製品の「IBIS」】